

AEO内部監査人研修 のご案内

—AEO制度の維持には内部監査の強化が不可欠です—

AEO制度を維持する上で、内部監査は非常に重要な役割を担っています。内部監査を適切に行い、AEO事業者として法令遵守体制に問題はないか、事故が発生した場合の総括管理部門等の関係部門への報告体制に問題がないか等しっかりと監査を行い、また、指摘事項があれば改善しPDCAサイクルを回していかなければなりません。

本研修は、適切な内部監査が実施されるよう内部監査人の育成を目的としたコースとなっております。

【講座内容】

- 内部監査実施計画の策定と事前準備
(内部監査実施に向けた対応と留意点、事前準備等)
- 内部監査実施上の留意点
(内部監査チェックリストに基づく確認、内部監査の講評)
- 内部監査後のフォローアップ
(内部監査報告書の作成)
- 税関による事後監査への対応
(事後監査の事前準備及び当日の対応)
- 質疑応答

【受講料】

会員価格※ 8,800円/名(教材費・消費税込)

一般価格 13,200円/名(教材費・消費税込)

※日本関税協会賛助会員、貿易実務研究部会員、又はCIPIC会員の方

【日程】大阪会場：CIVI研修センター新大阪東

(大阪市東淀川区東中島1丁目19番4号)

《通関・物流事業者コース》

日時：2019年12月9日(月)

時間：13:15-17:00

《製造・輸出入事業者コース》

日時：2020年1月20日(月)

時間：13:15-17:00

POINT①

内部監査を実務する上で必要な知識と留意点を網羅したオリジナルテキストで内部監査のポイントについて分かりやすく説明いたします。

POINT②

受講終了時に「修了証」を発行。

【講師紹介】 ※都合により講師は予告なく変更することがありますので、その旨ご了承ください。

浦井 茂穂：1978年大蔵省(現財務省)入省(関税局総務課)。関税局課長補佐、財務省税関研修所教官、各税関通関総括担当統括審査官、神戸税関総務部長、財務省税関研修所副所長などを経て退官。現在、日本通運(株)顧問本社AEO監査部門責任者、東京国際大学講師(非常勤)。関税政策の企画・立案、関税率表の作成、通関制度の改正、通関、保税、事後調査等に深く関わる。AEOに関しては幅広い知識と経験を有し、制度・実務の双方に精通している。

関 健一：1973年大蔵省(現財務省)入省(東京税関)。関税局課長補佐、財務省税関研修所教官、同主任教官、東京税関総務部総務課長、東京税関東京外郵便出張所長、大阪税関調査部長、横浜税関業務部長等を経て退官。2011年通関士試験合格。退官後、建機メーカーの物流子会社に勤務し、輸出入法務並びにAEO総括管理業務及びAEO内部監査支援業務を担当。

四方田 章光：1977年住友商事(株)入社。名古屋支社物資課(木材国内営業担当)、大阪本社車輛鑄鍛課(鑄鍛品国内営業担当)東京本社自動車プロジェクト課(自動車部品貿易担当)、同本社機電運輸部(機械・電機関係輸出手続担当)、パグダッド工事事務所駐在、東京本社物流管理部(輸出、安全保障貿易管理、AEO関連業務、電子帳簿保存法関連業務)等の経験を積み、2019年6月に退社。同社にて2007年に特定輸出者承認申請以来、同社のAEO総括管理部門担当として十年余に渡り経験を積み、幅広いAEO実務知識を有している。

【お申込方法】 日本関税協会WEBサイト → AEO研修 → 「申込フォーム」に必要事項を入力の上、送信してください。確認後、ご担当者様宛に請求書をお送りさせていただきます。ご入金確認ができましたらメールにて受講票をお送りいたします。

公益財団法人 日本関税協会
JAPAN TARIFF ASSOCIATION
調査・研究グループ

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F
TEL: 03-6826-1433 FAX: 03-6826-1435
URL: <http://www.kanzei.or.jp/>